

国土交通大臣
赤 羽 一 嘉 様

渋谷区長
長 谷 部 健

要 請 文

令和 3 年 2 月 21 日（現地時間 20 日）、米国コロラド州デンバー国際空港発、米国ハワイ州ホノルル空港行きのユナイテッド航空 328 便・ボーイング 777 型機が、離陸直後に右側エンジンに損傷が発生したため、デンバー国際空港へ引き返す事案が発生しました。その際、郊外の住宅地等に複数の機体の破片が落下する、極めて重大な事故が発生しました。

これまで、羽田空港においても、同系列のエンジンを搭載した飛行機が運行されていた状況を見ると、このことは、新飛行ルートにおいても、人命にかかわる重大な事故が発生するのではないかと、強く懸念を抱かざるを得ません。

羽田空港の機能強化により、都心の上空を飛行する新飛行ルートは、まずは、区民の安全安心と生活環境が守られていることが前提です。

つきましては、国においては、今回の事案・事故を教訓とし、更なる安全対策を徹底するとともに、区民への丁寧な説明、正確で迅速な情報提供を図られるよう、下記のとおり強く要請します。

記

1 再発防止について

米国連邦航空局に対し、本事案の原因究明及び再発防止を要請し、本事案に関する情報収集を行うとともに、安全確保に万全を期すため追加対策を検討されたい。

2 安全対策について

落下物防止対策基準を含む「落下物対策総合パッケージ」について、未然防止策の徹底等をはじめ、落下物防止対策の確実な実施と充実を図られたい。

3 羽田空港新飛行経路について

「羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会」での検討をはじめ、今後の航空機器の技術革新や航空管制のあり方、地方空港を活用した飛行ルートの分散化等、飛行経路の運用について様々な視点での検討を図られたい。